

外科（乳腺内分泌外科学分野）臨床研修カリキュラム

研修責任者 伊藤 研一

1. 研修科の特色

信州大学医学部では、外科の進歩と各診療科の特色を生かすべく、外科が4つの専門外科学分野に細分化されていますが、臨床研修では外科学教室としてひとつにまとまり協力して取り組んでいます。乳腺内分泌外科では、乳腺・甲状腺・副甲状腺疾患の主に腫瘍の診断・治療を対象として、外科学として、また腫瘍学としてのすぐれた診療・研究・教育を経験してもらえよう、スタッフ一同、日々努力しています。

外科の中でも特に当科の特徴といえるのは、診断、手術、術後薬物治療から再発治療および緩和診療に至るまで、初診より個々の患者さんの診療に関わることができることです。現在信州大学外科に所属する外科専攻医はもとより、診療科選択にまだ迷われている初期研修医の先生方、また、将来外科医を目指す医学部生たちに、当科の外科手技を中心とした診療と魅力を理解してもらいたいと考えています。また、一般外科の初期研修経験を希望される先生方にとっても、当科は手術件数が多く、基本的な手術手技を多く経験できる診療科ですので、多くの先生方の参加をお待ちしております。

2. 研修目標

一般目標 GIO

外科診療および基本的手技を中心に学び、乳腺・内分泌疾患に関する基本的な診察、診断に加え、一連の治療の構築ができる。

行動目標 SB0

1. 病歴を聴取し、診療録に記載できる。
2. 理学所見に基づき、必要な検査を指示できる。
3. マンモグラフィーの基本的な読影ができる。
4. 乳腺・甲状腺超音波検査の実施および基本的な読影ができる。
5. 乳癌や甲状腺癌の診断および手術適応について判断できる。
6. 指導医の監督のもとで病状説明を行うことができる。
7. 初歩的な手術手技を、指導医の監督のもと術者として行うことができる。
8. 指導医と相談しつつ、手術患者の術前術後管理を行うことができる。
9. 緩和ケアについて理解し、基本的な症状のコントロールができる。

3. 研修方略

（研修期間が4週の場合）

1. （SB0 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9）指導医の指導のもと、入院患者の診療を担当し、主体的に診療する。
2. （SB0 1, 2, 3, 4, 5）病棟カンファレンスで、担当患者のプレゼンテーションを行い、治療方針を発表する。
3. （SB0 1, 2）初診外来患者の問診を行い、理学所見と合わせて記載する。
4. （SB0 4）担当患者の画像所見を判断し、術前患者の超音波検査を指導医と共に行う。
5. （SB0 6）上級医の行う術前インフォームドコンセントに同席する。
6. （SB0 7）結紮・縫合練習に参加する。
7. （SB0 7）担当患者の手術に助手として主体的に参加する。

（Advanced（4週以上）の研修の場合追加される項目）

8. （SB0 2, 4）初診外来患者の超音波検査や穿刺吸引細胞診を指導医の指導のもとで行う。
9. （SB0 9）乳腺内分泌外科領域の基本的な手術を、指導医の指導のもとで術者として行う。

4. 週間予定

	月	火	水	木	金	その他
午前	8:40- 南6 回診 手術 化学療法	8:40- 南6 回診 外来 化学療法 病棟業務	8:40- 南6 回診 手術 化学療法	7:45- 抄読会 8:40- 南6 回診 手術	8:40- 南6 回診 外来 化学療法 病棟業務	
午後	手術 病棟業務	教授回診 病棟業務	手術 病棟業務	手術 病棟業務	病棟業務	
17:15 以降		17:00- 術前カンファレ ンス MMG 読影			17:30-18:00 研修医クルズス	

5. 評価

研修期間の評価

4 週以上の研修が不足なく行われていること。また、研修医は研修において経験した項目について随時 PG-EPOC に記録する必要がある。

研修修中の評価

(形成的評価)

回診前の申し送りの際に、パラメディカルスタッフとの意見交換を行う。
病棟カンファレンスの後半に、指導医・上級医との意見交換を行う。

研修後の評価

研修医は、当該研修科の研修期間の最終日まで、PG-EPOC の該当項目について自己評価を行う。
自己評価が終了次第、当該科の指導医、指導者（看護師長）にその旨を報告し、評価を依頼する。
研修中に経験した疾病、症状について病歴要約を作成・提出し、速やかに指導医へ評価を依頼すること。

(形成的評価)

当該研修科の指導医、指導者は、研修医評価票に記載された評価を用い、フィードバックを行う。

・研修医評価票 I に基づく評価

指導医・指導者（看護師長）が、A-1 から A-4 の項目について評価し、印象に残るエピソードを記入する。

・研修医評価票 II (1-9) に基づく評価

指導医・指導者（看護師長）が、1～9 の項目について評価する。

・研修医評価表 III に基づく評価

指導医、指導者（看護師長）が、C-1 から C-4 の項目について評価し、印象に残るエピソードを記入する。

臨床研修評価表 I～III を基に、責任指導医は臨床研修の目標の達成度判定票を作成し、当該研修期間における目標の達成状況を判定する。

(再履修を要する場合、研修科の総括的評価)

・当該研修科を修了とするに不十分であると判断された場合、卒後臨床研修センター長と協議し、再履修とする。

※当科の臨床研修指導医は卒後臨床研修センターWeb サイトにて確認してください。

信州大学医学部 外科学教室 乳腺内分泌外科学分野

■住所：〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 ■電話：0263-37-2657(直通) ■FAX：0263-37-2721

■E-mail：bes@shinshu-u.ac.jp

■U R L：<https://shinshu-surgery.jp/breast-endocrine/>